

『職業まるわかり講座』報告と生徒感想

日時：平成27年9月12日（土） サタスタ実施日 8：30～12：15

9：00～ 9：50 2年生と合同「卒業生と語る会」シンポジウム参加

10：15～10：55 前半「職業まるわかり講座」

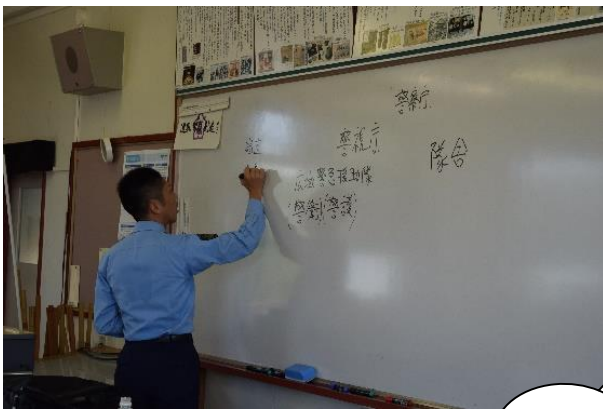
11：05～11：45 後半「職業まるわかり講座」

参加者：1年生生徒

講座：12講座

本校では1年生に対して、職業観を育成し進路意識を高めるために、ゴールデンウィーク中に「職業人インタビュー」を宿題とする指導を実施し、各クラスで発表、交流をしました。今回はさらに詳しく知るために実際に社会で活躍している保護者、卒業生、育友会役員の方を「ゲストティーチャー」としてお迎えして『職業まるわかり講座』を計画し、お話を伺う機会を設けました。生徒は希望により2講座を選択して受講しました。

講座番号	職業	講座番号	職業
1	自衛官	7	小学校教諭
2	設備設計	8	英語講師
3	研究員	9	会社員
4	技術職	10	起業家
5	看護師	11	警察官
6	公務員	12	保育士



講座の様子

みんな真剣に

聴いています



生徒の感想

【講座番号1 自衛官】

自衛官というものは、毎日の訓練がとても大変で、やめてしまうことがあるけど、派遣先などで「ありがとう」の言葉などで、やりがいを見つけられる仕事だとわかった。いろいろな職種があって、それぞれでやる仕事違って自分の特技などが発揮される職業だと思った。講師の方がおっしゃっていた「いる場所で咲け！」という言葉が、学校の中での「与えられた役割」にも当てはまると思った。

【講座番号2 設備設計】

最初、自分は設備設計の仕事は単純に設計をすればいいだけだと思っていました。しかし、実際に見せてもらった設計図を見て、水道管の位置や電気の配線などについても細かいところまで描かなくてはいけない多くの知識を必要とする、大変な仕事だと分かりました。また、設計図を描くだけでなく、色々な会社やお客さんと関わるためにコミュニケーション能力も重要だということも分かりました。本当にその製品がいいのか、なぜそれだけ安いのかなど、人にすぐに分かりやすく根拠をもってしっかり応えられる力は、これからの生活でつけていきたいです。

【講座番号3 研究員】

研究員の方のお話を聞いて、研究員という仕事は、自分の研究の成果が製品として世に出されるとても達成感のある仕事だと思いました。うまくいく研究ばかりではないし、すごく大変だと思うけど楽しそうだと思いました。お話を聞く前は、どんな仕事かあまりよくわかってなかったのですが、今日のお話でよく理解できたので、今日の講話を聴けて本当によかったです。私は、理科の授業や実験が大好きなので、将来の職業として「研究員もいいな！」と思いましたが、英語が苦手なので英語を頑張っていきたいです。

【講座番号4 技術職】

今日のお話を聞いて、とても細かい箇所にも気を配りながら製作にあたっているということがよく分かりました。CFRPはスポーツ・航空・レジャー・自動車等多用途に使われ、生活には欠かせない重要なものになっていると思いました。また、この技術の更なる飛躍のために、色々な大学で開発センターが設立されるなど、CFRPの重要性を実感しました。最後に、社会で必要とされるにはというところで、ルール遵守、報連相、丈夫で健全な心と体、人間関係は円滑に、という4つがあり、どれも今のうちからやっていけることだなあと思いました。この先、高校生活2年半、大学4年と考えると社会に出て働くのはまだまだ先だけど、意識しながら生活することはできます。社会で必要とされる人間になりたいと思います。

【講座番号5 看護師】

看護師というのは適応力・観察力・コミュニケーション能力など、いろいろな能力が求められる職業だと思いました。食事に関しても患者に対してどの位置にスプーンを運べば良いか、食事の姿勢などを見なくてははいけないし、どうしたら食べてくれるかなど考えていることが分かり、患者さんの1つ1つ行動の中に、看護師はいろいろ考えているのだと分かりました。あまり人と接することが好きでなくても看護に興味のある人は大学に残り、研究をする教える立場になる道があると分かりました。看護師は大変な職業だと思うけど、大学で知識を深め実践にうつり、患者さんと関わっていくという過程を通していくので大変な分、やりがいがあると感じました。人との接し方が看護にとって必要で、高齢者にはどのように話したら良いか観察するなど、今からできることからしていくことが大切だと思いました。

【講座番号6 公務員】

私は公務員という職業についてあまり詳しく知らなかったけど、この講座を受講して今までより深く理解することができました。市役所の職員になると、地域の人々との関わりが持て、感謝を伝えてもらえるなどの「やりがい」があることがわかりました。しかし、三年に一度異動があり、新しいことを覚えるのが大変だという苦労も知りました。自由な時間が多く持て、安定した生活を送れる公務員に魅力を感じました。これから、様々なことにチャレンジして、自分の人間としての幅を広げることができるようになりたいです。

【講座番号7 小学校教諭】

自分は、人の面倒を見るという仕事に就くことが将来の夢なので、今回の話はすごく自分のためになりました。小学校教諭という仕事は、何があっても、どれだけ大変であっても、最終的には「子どものために」という言葉や、「誉める・認める」という言葉は、今やこれから生活していく中で、誰にでもどこでも必要なことだと思います。だから、いつでも人の気持ちを考えて自分にできることはできるだけ全力で頑張っていきたいと思いました。ありがとうございました。

【講座番号8 英語講師】

私はこの講座を受講して、もっと英語を学びたいなと思いました。まだ知らないことがたくさんあることにも気づかされました。高校に入ってあまり英語の勉強に力が入らなくて、伸び悩んでいた私にとって、とても参考にしたい英語力アップ方法を学べた気がします。現在は単に好きだから得意だからと言う事だけで、留学したいと思っていたけれど、もっと明確に留学する目的や、英語で何を学びたいかが大切なことがわかりました。また間違えても、一つでもいいから英単語を話してみることに、スピーキング力を上げるヒントが隠されていたことも知りました。好きな英語を活かして、何か助けになるような職業を見つけたいです。

【講座番号9 会社員】

音響効果は私が本当に興味あることなので、その分たくさんお話を聞くことができ、映像を観ることができてすごく楽しかったです。BGや Foley、Propなど1つの作品にたくさんの音を付けていくことで、それが動画となり、テレビなどに本当に出ていくことがすごいと思いました。それぞれの音も機械に頼るだけではなく、自分で外へ音を採りに行ったりと、室内でパソコンと向かい合う仕事だけでなく、いろいろな苦勞をして出来上がっているんだなと思いました。私は本当にこの職業をしたいと思うので、これから自分で勉強したいと思います。

【講座番号10 起業家】

お話がとても面白かったです。私は経済や経営の話に興味があったのですが、今回非常に具体的なお話が聞けました。“すべて自分の責任”ということはとても大変だなと思いました。私は最近部活動で悔しいと思うことがありました。講師の方がおっしゃっていた“絶対にやりたいことはやる”“強い意志を持つ”ことは身に付けるべきだというお言葉に、私もめげずに頑張ろう、強い意志を持とう、と思いました。また、“なるべく年上の友人を作る”というお話ですが、私も以前からそれが必要と思っていました。現実を持てるように、積極的に行動したいと感じました。

【講座番号11 警察官】

「会社のように組織の利益ではなく、町の人々の生活を守るために働いている。」という言葉が、すごく印象に残りました。地域の人のお手本になるように、責任や正義感をもっていると聞いて、私たちを守ってくれる警察官って強いんだな、と思いました。女性が役に立てる場面などもあり、一口に警察といってもその仕事の幅は広く、私たちの生活を色々な場面で支えられているのだと実感しました。被災地に行くこともあったり危険な場面に遭遇することもあり、中途半端な覚悟で出来ないな、と思いました。

【講座番号12 保育士】

私は自分の将来について悩んでいて、保育士になるかどうか迷っていたのですが、今回の話を聞いて「やっぱり保育士になりたい」という思いが強くなりました！だから、今日の講座を聞いて良かったです。中学校の職業体験で保育士を選択しましたが、それよりもずっと深く知ることが出来ました。未満児と幼児は食事とか扱いが違う部分もいくつかあるけれど、コミュニケーションのとり方は大体同じで、目線を合わせてゆっくり穏やかに接し、叱るときはきちんと叱り、ほめるときには一緒に喜んであげると子供と深く分かりあえるということがすごく印象に残りました。